

事業の名称	のせでんアートライン地域ブランディング事業展開による里山地域観光促進事業
団体名称	のせでんアートライン妙見の森実行委員会
プランの骨子	<p>①地域の新たな可能性の発掘・事業展開(地域プロジェクト) 芸術祭から生まれた人と人との関係から、地域の新たな活動や持続可能なまちづくりを展開する。2019年に公募して活動をスタートさせた、未来の養蜂家育成プロジェクト、能勢プリュワリープロジェクト、芸能のお寺プロジェクトなど、食・芸能・農泊推進・教育などをテーマとした10以上のプロジェクトを推進するとともに、新たなプロジェクトの発掘を行い、エリア全体のPRIにつなげる。</p> <p>②地域ブランディング組織の設置 単にイベントを実施して誘客を図るだけでなく、プロジェクト管理を行い、評価・検証し、新たな企画・事業の構築、新たなプロジェクト創出のための調査研究などを行える体制として、地域内外の専門家とも連携して組織化する。</p> <p>③域内交通の充実と周遊プランの検討 2018年に開通した新名神高速道路や都心部、大阪国際空港からの集客を得るために、宝塚北サービスエリアや大阪市内の都心部、空港等でのイベント出店やPRを行い、川西・箕面とどろみインターチェンジからの周遊促進を進める。また、域内の移動交通手段として、シェアサイクリングのほか、シェアバイク等の本格導入に向けて、飲食店等とも連携した仕組みづくりを検討。パンフレットの整備や、季節ごとの周遊プランの検討、サイクルイベントを企画・開催する。</p> <p>④アートに合わせて「食と農」のイベント開催 当エリアの特徴は、里山の風景と、それを背景に育てられる農産物や提供される食事に価値を感じられている。芸術祭と合わせて、「農と食」などをテーマにしたイベントを企画・開催する。地域のブランドを高めるため、一流シェフとの連携により新たな可能性を広げる。</p> <p>⑤インバウンド対応の推進 2019年に台湾アーティストが参加、台湾からの視察受け入れも行き、海外との交流を進めつつある。パンフレットや看板等の外国語対応を進めるとともに、国内および海外での旅行博等のイベント出展・PRを実施、インターネットで</p>

事業活動地域

